



全実協 30 第 24 号
平成 30 年 7 月 23 日

会員大学・短期大学
理事長 様
学 長 様

一般財団法人全国大学実務教育協会
代表理事・会長 森脇 道子



平成 30 年度会員校代表者交流会の開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は当協会へのご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、社会においてあらゆる分野で急速な変化が進行するなか、日本の学校教育全体の見直しが行われています。なかでも高大連携の諸課題の取組みとともに、大学・短期大学（以下大学）における人材育成を成就させるため、学生の学びを活性化させ、学修成果を高める大学教育の質的転換を推進させることが強く求められています。各大学におかれましては、様々な側面での改革を進めておられると拝察いたします。

本協会では、そのような中で大学が担う人材育成に寄与できるよう、中長期視点に立つ新たな事業として「資格の到達目標・教育課程編成による質保証」の取組み導入、「能動的学修をリードする教員養成講座（基礎編）・（応用編）」の実施と「実務家教員研修講座（仮称）」の開発準備、「実務実践研究ネットワーク支援」事業の推進、「産官学の対話による次世代の人材育成問題交流会」の実施に取り組んでおります。

今年度の交流会は、「時代を拓く大学教育の改革プログラム」と題して、会員校のトップである理事長、学長の方々に加えて文部科学省の関係者にもご参加いただき、これからの大学の教育改革の方向性を語り合う有意義な時間を共有したいと考え、別紙のとおり会員校代表者交流会を企画いたしましたのでご案内いたします。理事長、学長、学部長、事務局長の複数ご出席も可能です。多くの皆様にご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具